

二班に分れ現地視察

水俣 奇病の漁業補償調査

水俣市議会の奇病対策協議会では二十六日午後二時から同会事務局で第一回委員会を開き、委員八人を二班に分けてつぎの日程で化学工場所在地の工場排水による漁業補償状況調査を行うことを決めた。

一班は二十八日から四日間延岡、津久見、佐伯、二班は二十

一日から同じく四日間大牟田、

徳山、宇部の各工場を視察する
なお委員長には村上末記、副委員長には城山敏行両氏を選んだ。